

## 頭蓋内腫瘍に対する新規回転型強度放射線治療技術の臨床導入に関する研究

### 1. 研究の対象

平成 23 年 1 月 ～ 平成 31 年 4 月 に大阪国際がんセンター放射線腫瘍科にて頭蓋内腫瘍に対して放射線治療された方。

### 2. 研究目的・方法

治療機を回転させながら照射する回転型強度変調放射線治療 (Volumetric Modulated Arc Therapy: VMAT) は腫瘍に対して高線量を投与しつつ、正常組織への線量を低減させることができます。近年、あらゆる角度から腫瘍に対して照射する、新規回転型強度放射線治療技術が開発されました。本研究では放射線治療計画上にて新規技術を従来の VMAT と比較し、頭蓋内腫瘍に対しての有効性を明らかにします。

研究期間 倫理審査委員会承認後 ～ 令和 3 年 12 月

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

放射線治療に使用した DICOM データ等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 放射線腫瘍科 大平 新吾

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上